

初めての 白岡市議会報告会

令和4年4月23日(土)

生涯学習センター〔こもれびの森〕1階

議会報告会実行委員長 大島 勉
同 副委員長 菱沼あゆ美



議会報告会は、議会活動の見える化を目的に市民に対し、報告を含めた意見交換を行う場として開催したものです。

初めての取組ということで、準備委員会から立ち上げ、実行委員会を経て、当日は17名の議員参加のもと19名の市民に参加していただきました。

内容として、第1部で各常任委員会委員長による報告を行い、第2部ではテーマを「白岡市の将来～市に求めるもの～」として、市民を交えてグループディスカッションを行い、発表をしていただきました。

今後、参加者からのご意見等を踏まえ、より一層市民に開かれた議会となるよう努めていくとともに次回の報告会に生かしてまいります。

第1部 委員会報告

総務常任委員会報告

委員長 黒須大一郎

総務常任委員会の議会報告は、「市のお金の話」と題して4年度一般会計当初予算での資金繰り等について、市の金庫に現金がいくらあるのか等資料を用意して説明しました。

文教厚生常任委員会報告

委員長 斎藤信治

4年度に実施される事業のうち3項目について報告しました。

- ① 教育支援センターの強化・拡充
- ② 子どもの居場所拡大
- ③ 福祉の総合相談窓口を福祉課と社会福祉協議会に新設

産業建設常任委員会報告

委員長 加藤一生

4年度に実施される事業について報告しました。

- ① オープンガーデン白岡への支援、駅周辺空き店舗出店支援事業
- ② 強い農業・担い手づくり総合支援事業
- ③ 白岡駅西口駅前広場の代替地としての白岡駅西口会議室の活用、立地適正化計画策定
- ④ 水路施設補修事業、6184号線外（小久喜）道路改築事業（南小北側の側溝敷設、車歩道分離化）

第2部 意見交換会

(17人の議員と市民がグループに分かれて)



参加者の声

- ・色々な方の意見を聞けてよかったです。
- ・市民にとって議会を身近にするよい機会だと思います。
- ・手話通訳もあり、初めてとしてはよかったです。
- ・文教厚生常任委員会のようにプロジェクターを利用して説明した方がわかりやすかった。
- ・可能であれば10代～80代色々な方の参加があれば良いと思う。